

J R新広駅整備事業について

1 事業の目的

J R新広駅は、平成14年3月の開業以来、年々利用者が増加しており、また、当該駅周辺地域が呉市東部地区の拠点であることから、西日本旅客鉄道株式会社（以下「J R西日本」といいます。）と協力の上、駅の利便性・安全性の向上を目的として、利用実態に合わせた整備を実施するものです。

2 新広駅の現状

- ・ 簡易委託駅方式による運営 →早朝・夜間及び土・日・祝日は無人
- ・ 当初想定を超える1日当たり乗車人数：2,400人 →3,642人（平成26年度）
- ・ 狭あいな単式ホーム（1面1線）→乗車人数の増加により、通勤、通学等の時間帯に混雑

3 事業の概要

(1) 平成28年4月1日付けで、「呉線新広駅改良等工事」の施行について、J R西日本と協定を締結しました。当該協定に基づきJ R西日本が詳細設計及び整備工事を実施し、呉市が事業費を拠出します。

(2) 協定に基づく工事（詳細設計を含む。）の概要

ア 駅舎の改良等（呉市保有の施設に係る工事）

- ・ 駅事務室の改良（みどりの窓口設置等）、改札口の改良等
- ・ 呉市委託料 82,896,000円（概算額）

イ 営業設備の整備（J R西日本の所有となる設備等の整備）

- ・ 自動改札機の増設等
- ・ 呉市負担金 91,717,000円（概算額）

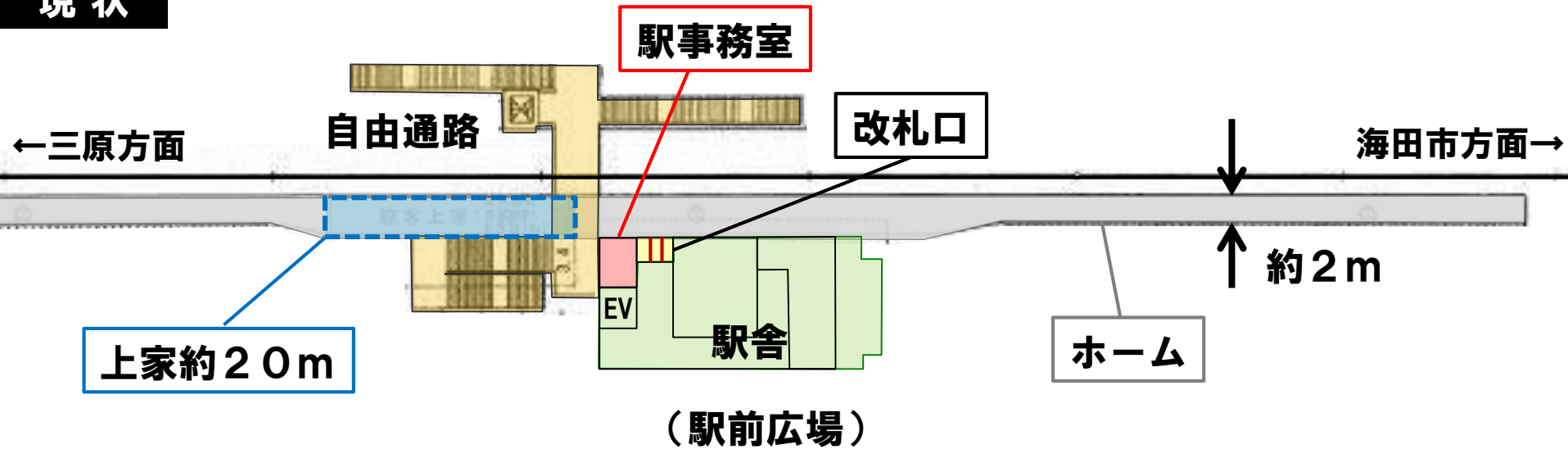
※ その他協定外の整備として、J R西日本がホームの一部拡幅工事及びホーム上家の増設工事を実施

(3) 整備スケジュールの概要

	平成28年度			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
詳細設計等				
周辺対策・地元協議・周知措置（呉市対応）				
施工		仮駅舎使用開始	新駅舎使用開始	
駅舎の改良等		⇔	⇔	
営業設備の整備				

新広駅整備事業計画概要図

現状



改良後

